

1. 亀岡市地域公共交通計画の構成（案）

地域公共交通計画等の作成と運用の手引き（詳細編）第3版（令和4年3月）（以降は、手引き）に記載の構成例をもとに、構成案を検討した。計画の構成は、計画本編と参考資料編の2部構成とし、計画本編は課題抽出に使用した現況整理の要点のみ、市民アンケートや利用者アンケートも概要のみを記載する。他の現況整理やアンケート調査結果の詳細は参考資料編に記載する。

現時点で想定している亀岡市地域公共交通計画の構成案を下記の通りである。

< I. 計画本編 >

1. 計画の概要

1-1. 計画策定の背景と目的：

公共交通の取り巻く状況や今年度までの取り組み概要、地域公共交通活性化再生法の改正および地域公共交通計画作成の努力義務等を記載

1-2. 計画の位置付け：

上位・関連計画や前回計画（網形成計画）、関係法との関連を整理

1-3. 計画策定の条件：

計画の区域（亀岡市全域）、計画の期間（令和6年度～令和10年度の5カ年）、計画の対象とする交通機関を整理

2. 亀岡市における地域および公共交通の状況

2-1. 地域や社会等の状況：

人口推移、年齢3区分人口の推移、人口密度、高齢化率、通勤・通学流動（人）、土地利用状況、施設立地（公共施設、病院、介護・福祉施設、商業施設、観光資源・施設）、観光入込客数の推移等を整理

2-2. 公共交通の状況：

公共交通（鉄道、ふるさとバス、コミュニティバス、京阪京都交通バス、地域主体型交通、タクシー）の整備状況、鉄道・バスのサービス水準（運行本数、割引制度）、公共交通の利用状況、補助額の推移を整理

2-3. 市民・利用者の利用実態およびニーズ（アンケート調査結果）：

市民アンケート調査と利用者アンケート調査の結果概要を整理

3. 上位計画・関連計画の整理

3-1. 第5次亀岡市総合計画（令和3年4月）：

計画期間、計画の位置付け、計画の内容（目指す都市像、重点テーマ、8つの基本方針）を整理

3-2. 第2期亀岡市総合戦略（令和5年3月改定）：

計画期間、計画の位置付け、計画の内容（目指す都市像、基本目標、具体的施策）を整理

3-3. 亀岡市都市計画マスタープラン（令和4年3月）：

計画期間、計画の位置付け、計画の内容（まちづくりの目標、将来都市構造（全域、市街地とその周辺部）、交通体系の整備方針、公共施設などの整備方針）を整理

3-4. 亀岡市立地適正化計画（平成 31 年 3 月）：

計画期間、計画の位置付け、計画の内容（基本方針、まちづくりの方針、重点方針、将来都市構造、居住誘導区域や都市機能誘導区域）を整理

4. 現況計画の評価と課題整理

4-1. 現行計画の達成状況：

現行計画の目標値や取り組み内容と各施策の達成状況をコメントと達成割合にて整理

4-2. 亀岡市の地域課題・公共交通課題：

2 で整理した状況、4-1 の達成状況を踏まえて課題を整理

4-3. 公共交通の位置付けと役割：

鉄道、バス（ふるさとバス、コミュニティバス、京阪京都交通バス）、地域主体型交通、タクシーの位置付け（市内交通、都市間交通などの種類、運行地区やどの拠点間を結ぶ交通か、必要なサービスレベル）や役割を整理

5. 計画の基本理念および基本方針

3、4 の内容を踏まえて、本計画の基本理念および基本方針（3～5 つ程度）を整理

6. 計画の目標

手引きを参考として、本計画の数値目標を設定。目標の算出方法や基本的な考え方も整理。なお、標準指標である「公共交通の利用者数」「公共交通の収支（収支率・収支差）」「公共交通への公的資金投入額」の 3 指標は必ず設定。

7. 目標達成のための具体的な施策

設定した基本方針毎に計画期間内で実施する具体的な施策を整理。施策ごとに施策名、目的、施策内容、実施主体、実施スケジュールを記載した表形式で整理

8. 計画の推進体制および評価・検証方法

8-1. 計画を推進するための体制と役割分担：

亀岡市地域公共交通会議を中心として、地域住民、行政、交通事業者、関係機関が各実施主体となり連携して計画内の施策を推進していくことを整理。また、各実施主体の基本的な役割も整理

8-2. 計画の評価・検証方法：

PDCA サイクルを繰り返し実施して地域公共交通サービスの改善・向上を図り、スパイラルアップによる目標達成の実現を目指すことを記載。また、施策の実施状況や目標に対するモニタリング（実施状況・達成状況の途中経過）の方法や評価時期も記載。

< II. 参考資料編 >

1. 亀岡市における現状の整理

計画本編に記載できなかった項目について、地域および公共交通の状況を整理

2. 各種アンケート調査結果

2-1. 市民アンケート調査結果：

市民アンケート調査について、目的、調査方法、調査項目などの調査概要、各質問に対する調査結果を整理

2-2. 利用者アンケート調査結果：

利用者アンケート調査について、目的、調査方法、調査項目などの調査概要、各質問に対する調査結果を整理

3. 亀岡市が考える交通空白地

3-1. 交通空白地の定義：

計画本編内で使用する「交通空白地」について、亀岡市で設定した定義を整理

3-2. 亀岡市内の交通空白地：

亀岡市における実際の交通空白地を整理

4. 亀岡市地域公共交通会議

4-1. 亀岡市地域公共交通会議の委員・オブザーバー名簿：

亀岡市地域公共交通会議の委員・オブザーバーの名簿を記載

4-2. 亀岡市地域公共交通会議条例：

亀岡市地域公共交通会議に係わる条例を記載

4-3. 亀岡市地域公共交通計画の策定経過：

亀岡市地域公共交通会議の開催状況、アンケート実施時期、学識者との協議等の策定に至る時間経過を整理

1.4 地域公共交通計画の構成

地域公共交通計画の構成例を以下に示します。地域公共交通計画に記載すべき項目については前に示したとおりですが、基本的な方針や目標等を定めるためには、それに至る現状分析や問題点・課題の整理を体系的に行い、基本的な方針や目標設定の根拠を明確化しておくことが大切です。計画書の前段部分も含め、計画書全体の構成を検討しましょう。

なお、計画書のうち「地域旅客運送サービスの現状等」に関する資料が大部にわたる場合には、読みやすさの観点から概要のみを記載し、詳細な内容については「資料編」のような形で後段に回すことも考えられます。

【地域公共交通計画の構成例】

はじめに

- ・ 計画作成の趣旨及び位置付け
- ・ 計画の区域
- ・ 計画の期間

1. 地域の現状等

- ・ 地勢・地理
- ・ 社会状況・経済状況

2. 上位・関連計画の整理

- ・ 総合計画
- ・ 都市計画マスタープラン
- ・ 立地適正化計画
- ・ 観光圏整備計画
- ・ その他の関連計画

3. 地域旅客運送サービスの現状等

- ・ 地域旅客運送サービスの整備状況
- ・ 地域旅客運送サービスの利用状況、利用者の意向等

4. 地域旅客運送サービスの役割と課題整理

- ・ 地域旅客運送サービスの役割
- ・ 地域旅客運送サービスの課題整理

5. 基本的な方針

6. 計画の目標

7. 目標達成のための施策・事業、資金調達計画

8. 計画の達成状況の評価

参考資料

- ・ 法定協議会の構成員・開催状況
- ・ 地域の現状、地域旅客運送サービスの現状等の詳細整理結果の紹介
- ・ 目標・数値指標・目標値設定の根拠 等

資料：地域公共交通計画等の作成と運用の手引き（詳細編）第3版（令和4年3月）
P.8 「1.4 地域公共交通計画の構成」